

2011年10月3日

2011年度 グッドデザイン賞



マンション居住者専用のケーブルテレビトータルシステムミルシーシステム、

商業施設向けに展開するサイネージネットワークがコミュニティ・地域社会のデザインで受賞

東京急行電鉄株式会社
東急不動産株式会社
イツツ・コミュニケーションズ株式会社

東京急行電鉄株式会社（以下、東急電鉄）、東急不動産株式会社（以下、東急不動産）、イツツ・コミュニケーションズ株式会社（以下、イツツコム）が提供する「ミルシー&サイネージネットワーク」が、公益財団法人日本デザイン振興会主催の「2011年度グッドデザイン賞<コミュニティ・地域社会のデザイン>」を受賞しました。

「グッドデザイン賞」は、公益財団法人日本デザイン振興会主催する総合的なデザイン評価・推奨制度で、50年以上続く日本を代表するデザインアワードです。

今回の受賞では「高齢者から小さな子どもまで、全ての人を対象に、必要な情報が必要な時に必要な場所に届くという情報インフラのかたちがデザインされており、未来の当たり前が、今ここに具現化されている」という点が高く評価されました。

「ミルシー&サイネージネットワーク」とは、東急電鉄、東急不動産が販売する大規模マンション「二子玉川ライズ タワー&レジデンス」の居住者と二子玉川の地域社会をつなぐさまざまな情報を手軽に取得できるシステム「ミルシー」と、商業施設「二子玉川ライズ ショッピングセンター」の来訪者に二子玉川の街の情報を提供するシステム「サイネージネットワーク」が合わさったものです。これらは“二子玉川ライズ”という街全体の高度化をはかる総合的な施策です。

イツツコムが提供している高品質なブロードバンドネットワークを通じて地域の皆さまに「安心」と「快適さ」をお届けするとともに、今回の受賞を機にデザイン性や、機能性をさらに追求し、質の高いサービス・生活環境を創造していきます。

東急電鉄は自社が分譲するマンション ドレッセシリーズに「ミルシー」を随時導入しています。各マンションの居住者と地域社会との「つながり」を深めることを目標にこれからも街づくりを進めていきます。

「ミルシー&サイネージネットワーク」、「グッドデザイン賞」の詳細は別紙のとおりです。

【別紙】

◆ミルシーシステム◆ (通称：ミルシー：Mansion Interactive Cables System)

マンション入居者が“より充実した生活”を送れるようにケーブルテレビ局が保有するケーブルインフラと地域情報を活用して、入居者の快適生活をサポートする、マンション専用のケーブルテレビトータルシステムです。当システムは「ミルシーフォーラム」※のアイデアをもとに構築され、2010年5月に「二子玉川ライズ タワー&レジデンス」に本格導入しました。

二子玉川ライズ タワー&レジデンス (居住者)



自宅リビング×STBポータル

マンション施設予約情報/食得情報/イベントヘッドライン/交通情報/二子玉川タウン情報



マンションエントランス インフォメーション

鉄道や道路情報/近隣店舗情報/管理会社からの情報など



居住者限定特売情報 コミュニケーションサイト(PC)

マンション施設予約確認および予約/機器の取り扱い方法/管理組合規定/特売情報コンテンツなど



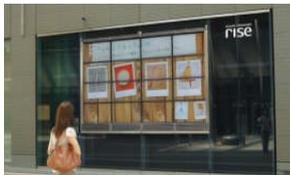
災害情報 トラフィック情報

交通情報、お天気などのエリア情報コンテンツを配信

◆サイネージネットワーク◆

二子玉川ライズに16面マルチディスプレイ1台、タッチパネル式ディスプレイ14台のデジタルサイネージを設置。通常の施設案内型のコンテンツのほか、“見て・触れて楽しむ”バーチャルフィッティングや、一般募集した素材をコンテンツに活用するなどの参加型のインタラクティブコンテンツなどを開発し、訪れる来訪者に新しい暮らし方を発信します。

二子玉川ライズ・ショッピングセンター (来訪者)



16面マルチディスプレイ
便利さだけでなく発見する楽しさ、ソーシャルネットワークに参加する楽しさを提供



タッチパネル式ディスプレイ
自然に街への参加を促すタッチパネル式ディスプレイを設置。様々な情報から意思決定支援を実現



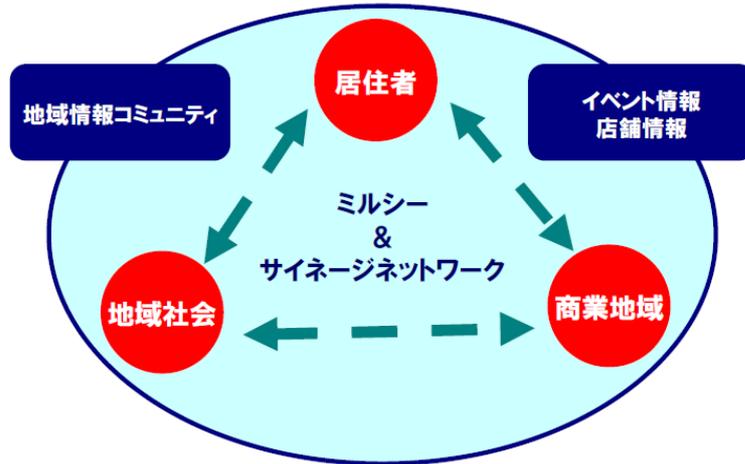
商業施設情報
各テナントの最新情報をWEB、サイネージ、テレビ等、複数デバイスへ配信



日替わり特売情報
その日のその時間だけにお届けする特売情報の為、チラシ等の活字情報では得られないプレミアム情報などを提供

「ミルシー&サイネージネットワーク」 プロジェクトコンセプト

ミルシー&サイネージネットワークは、都内最大級の再開発事業、「二子玉川ライズ」において、マンション居住者・地域社会・商業施設の架け橋の役割を担う街の情報インフラシステムです。単独でも存在感のある、住居、地域、施設ですが、東急電鉄と東急不動産、イッツコムは、連携をすることでより深いつながりを実現すると考え、ハード面だけではなくソフト面からの街づくりを実行しています。コンテンツ配信による継続的なつながり、マルチデバイスという表現手法を採用し誰でも簡単に情報を取得できる環境を構築し、これにより情報の共有、時間の共有、空間の共有という3つの価値を提供しています。



二子玉川ライズ・ショッピングセンター

二子玉川ライズ タワー&レジデンス



※「ミルシーフォーラム」(2009年6月設立)マンション事業者、ケーブルテレビ事業者によるマンション居住者向けの商品・サービスを開発する共同体。

参加企業：東京急行電鉄、相鉄不動産、ナイス、東京ベイネットワーク、YOUテレビ、横浜ケーブルテレビジョン、イッツコム

グッドデザイン賞 <http://www.g-mark.org/>

「グッドデザイン賞」は、公益財団法人日本デザイン振興会が主催する、総合的なデザインの推奨制度です。その母体となったのは、1957年に通商産業省（現経済産業省）によって創設された「グッドデザイン商品選定制度（通称Gマーク制度）」であり、以来50年以上にわたって、私たちの暮らしと産業、そして社会全体を豊かにする「よいデザイン」を顕彰し続けてきました。

その対象はデザインのあらゆる領域にわたり、受賞数は毎年約1,000件、50年間で約37,000件に及んでいます。賞はこの「グッドデザイン賞」と、さらに複数の「特別賞」で構成され、受賞したデザインには「Gマーク」をつけることが認められます。「Gマーク」は創設以来半世紀以上にわたり、「よいデザイン」の指標として、その役割を果たし続けています。